

事務事業名		人権教育研究会運営支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	学校教育課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	指導係	担当課長名	茂木 郁夫	
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 人権意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	12660	一般	10	1	2	人権教育研究会運営支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		義務的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		教育・指導事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
佐野市立小中学校人権教育研究会に交付金を交付している。 ※小中学校人権教育研究会とは、人権教育の推進について協議し、小中学校の連携を図り、小中学校一貫した全市的に研究を推進する。年度ごとに研究テーマを設定し、人権教育指導資料を作成する。			・人権教育研究会(5、6、7、11、2月) ・7月の研究会で人権講演会を実施。 「ハンセン病患者の人権問題について～教職員の正しい理解のために～」 講師 東北学院大学経済学部共生社会経済学科准教授 黒坂 愛衣 様 ・人権教育指導資料「様々な人権問題についての指導事例集」						
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
研究会開催数		回	5	5	4	4	4		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)									
佐野市小中学校人権教育研究会(交付対象団体) 佐野市小中学校人権教育研究会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			研究会会員数	人	38	38	38	37	36
目的									
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)									
佐野市立小中学校人権教育研究会の円滑な運営と財政の健全化を図り、課題解決に向けた取組を研究し、その成果を各校へ発信する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			出席者数	人	38	38	38	37	36
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)									
日常生活において、人権を意識している。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			総合学力調査の平均到達度の全国平均点との比較	点	-1.5	-1.3	-1.2	-1.1	-0.9

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		300		300		300		300		300
	事業費計(A)	千円		300		300		300		300		300
	事業費の内訳	千円	交付金	300	交付金	300	交付金	300	交付金	300	交付金	300
	人件費	千円		311		315		315		315		315
	トータルコスト(A)+(B)	千円		611		615		615		615		615

事務事業名	人権教育研究会運営支援事業	担当部	教育総務部	担当課	学校教育課	担当係	指導係
-------	---------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	佐野市人権教育研究会は、昭和54年以降から活動を開始している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」が施行され、その中で地方公共団体の責務として、「地方公共団体は基本理念にのっとり、国と連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、人権教育及び人権啓発に関する施策を策定し、及び実務する責務を有する」と定めている。そのため、各種の人権教育課題解決に向けた新しい研究体制が必要となっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	人権教育研究会で作成している「人権教育指導資料」は大変使いやすく、校内研修や自己研修を行う際に、学校現場で大変役立っているという意見が寄せられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 佐野市立小中学校人権教育研究会への支援は、学校教育活動の充実へつながるものであり、政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 人権教育を積極的に進めることは自治体の責務であり、自主的な人権教育研究団体を育てることは、妥当なものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 この事業の対象と意図は実態に即して妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 現在の支援活動で十分な成果が維持されている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案 類似事務事業名 学校教育における人権教育推進事業 対象者と研修内容が異なるために、統合はできない。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 全市民的な人権教育の推進のためには、これ以上の削減は無理である。交付金のため、計画書・予算書、報告書・決算書などの確認など交付事務が必要であるが、これまでも効率的に作業しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 この事業は、交付金を支給する事務であるため、受益者負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	世の中から、あらゆる人権問題や差別がなくなり、今後、人権教育を推進していなくても、「人権」が人々の間で文化として定着し、人権教育研究会がなくなったときには事業終了となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			